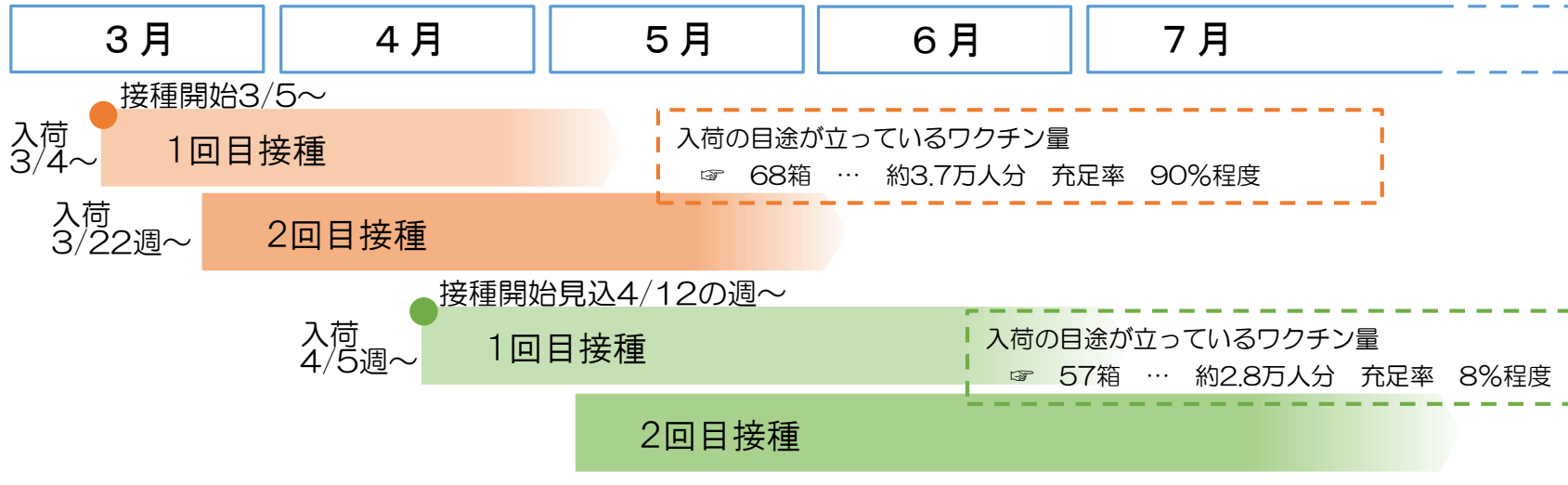


新型コロナワクチンの「県内接種の順番」及び「接種スケジュール」

厚生労働省の方針を踏まえた「県内接種の順番」は以下のとおり。政府から配分(供給)されるワクチンの量が不透明のため、「接種スケジュール」が見通せない状況にある。



厚生労働省方針

重症化リスクの大きさ等を踏まえ、まずは、

- ① 医療従事者等 次に、
- ② 高齢者 その次に、
- ③ 基礎疾患を有する者、高齢者施設等従事者

それ以外については、

ワクチンの供給量や地域の実情等を踏まえ、順次接種を開始

【課題】

医療従事者等への接種終了前に、高齢者等の住民接種が開始されることで、医療従事者の協力が十分に得られないおそれがある。

基礎疾患を
有する方

高齢者施設
等の従事者

上記以外

<計：約9.4万人>

医療従事者等への優先接種 < 概要 >

■ 本県の優先接種の対象者

以下のうち新型コロナウイルス感染症患者（疑い患者を含む）に頻繁に接する機会のある方

- 病院・診療所の医師その他の職員
- 薬局の薬剤師・訪問看護ステーションの看護師その他の職員
- 消防本部救急隊員、消防防災航空隊員、神町駐屯地自衛隊員
- 県・市町村職員（保健所職員、軽症者宿泊療養施設の運営職員）等

約4.1万人

■ 接種会場

以下の施設に勤務する接種対象者は、当該施設で接種を受ける。

それ以外の接種対象者は、県等の調整のもとに、何れかの施設に出向いて接種を行う。

- 基本型接種施設** **県内21か所** （1か所当たり、数百～千超の接種を実施）
- 連携型接種施設** **県内71か所** （ ” 数十～数百の接種を実施）

■ 接種開始時期

- ~~3月中旬から開始~~ ☞ 一部の病院については、**3月5日(金)から接種開始**

■ 実施主体等

- 医療従事者等以外の者への接種と同様に、**予防接種法に基づき、市町村が実施主体**となる。
- 医療従事者等への接種体制の構築は県が中心**となるよう、厚労省から要請されている。
（県が中心となり、接種予定者の確認・調整や接種会場の確保・マッチング等を実施）

医療従事者等への優先接種 < 県による接種体制の構築 >

■ 接種予定者の確認・調整

- 医療関係団体と〈協定書〉を締結

①「各会員外施設の医療従事者等の確認」など

- 加えて、県医師会と〈協定書〉を締結

②「各医療関係団体（会員外施設含み）・自治体職員等の接種に係る受入枠の割当て調整」など

■ 接種会場の確保・マッチング

- 接種会場の確保

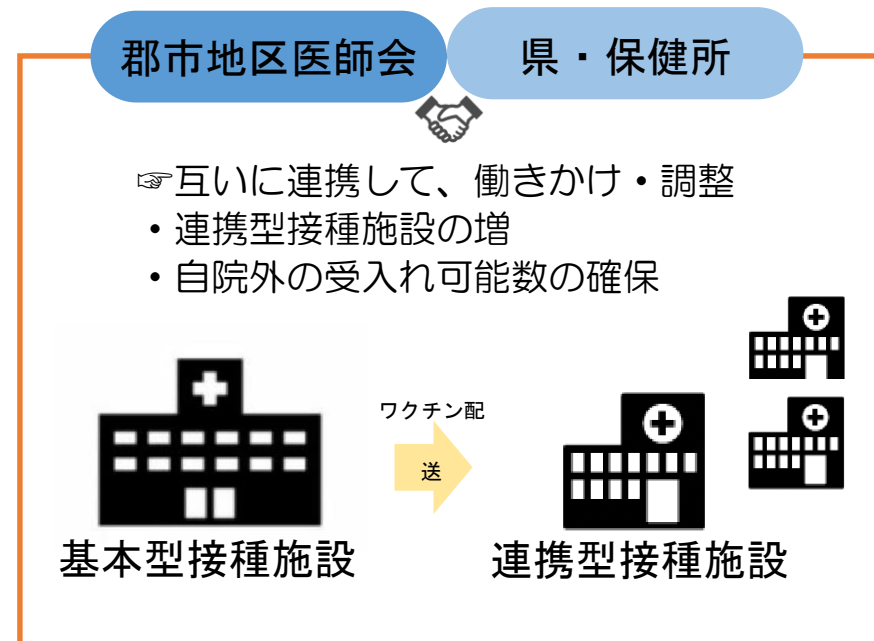
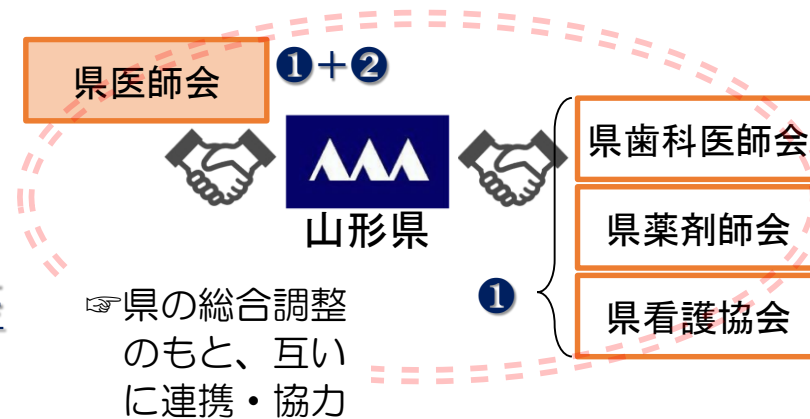
郡市地区医師会と県・保健所が連携して、地区ごとの接種対象者数をカバーできるよう、「連携型接種施設」等を確保

※ 特に「連携型接種施設」の増

※ 加えて自院外の受入れ可能数の確保

- 「基本型」と「連携型」のマッチング

地区ごとの接種対象者数やワクチン配送を考慮し、「基本型」と「連携型」を紐付け〈マッチング〉



医療従事者等への優先接種 < 段階的なワクチン配分への対応 >

政府から配分(供給)されるワクチンが段階的なものとなることから、新型コロナの治療や患者搬送に直接携わる医療従事者等への接種を先んじて行うものとする。

※ ①は1回目接種分、②は2回目接種分

	第1弾	第2弾	第3弾〈見込み〉		第4弾〈見込み〉
時期	①3/1・8の週 ②3/22・29の週	①3/22・29の週 ②4/12・19の週	①4/12・19の週 ②5/3・10の週		<div style="border: 2px dashed blue; padding: 5px;"> <p>〈政府方針〉 第3弾で86%超を配分 (本県は90%程度) 第4弾(5/3・10の週)で 配分完了</p> </div>
供給数	①5箱×2(9,750回分) ②5箱×2(同数)	①2箱×2(3,900回分) ②2箱×2(同数)	①10箱×2(23,400回分) ②10箱×2(同数)		
対象	重点医療機関 (8病院)	消防救急、 協力医療機関 (6病院)	疑い患者受入れ 医療機関、保健所 (11病院)	その他病院、 医科診療所	歯科診療所、 薬局その他
予定数	約10,100人	約4,100人	約2,700人	約17,900人	約6,200人
進捗率	24.6%	34.6%	41.2%	84.9%	100.0%

※第3弾以降は6回採取可能な注射器等を使用

◆「重点医療機関」とは陽性患者の入院治療等を行う医療機関。「協力医療機関」とは疑い患者の入院治療等を行う医療機関。「疑い患者受入れ医療機関」とは疑い患者の救急対応等を行う医療機関。

(注) 上記計画を基本とするが、供給数が箱単位となるため、効率的な接種を行う観点から、各時期の対象間で所要の調整を行う。

高齢者への接種 < 限定的・段階的なワクチン配分 >

医療従事者等向けワクチンの供給量を確保するため、政府は高齢者向けワクチンの数量を限定して、段階的に配分(供給)する方針 (接種2回分をまとめて供給) であり、その結果、接種を開始する場所が限定的となる。

	第1クール	第2クール	第3クール	第4クール	第5クール〈見込み〉
時 期	4/5の週	4/12の週	4/19の週	4/26の週 (全市町村に1箱)	<p>〈政府方針〉 5/9までに全国 で計4,000箱程 度配分見込み → 本県の箱数 は不明</p> <p>また、6/末に全 国すべての高齢 者分の配分を完 了する見込み ※ 何れかの時期に、 6回採取可能な注射 器等の配布に切換え</p>
供給数	2箱 (1,950回分)	10箱 (9,750回分)	10箱 (9,750回分)	35箱 (34,125回分)	
対応可能人数	975人	4,875人	4,875人	17,062人	
進捗率	0.3%	1.6%	3.0%	7.8%	
配分先	山形市、鶴岡市 (各1箱)	米沢市、酒田市、 新庄市、長井市、 天童市、東根市、 南陽市、真室川町、 大蔵村、白鷹町 (各1箱)	寒河江市、上山市、 村山市、尾花沢市、 中山町、河北町、 大石田町、金山町、 舟形町、高畠町 (各1箱)	全市町村 (各1箱)	

(注) 各市町村の「接種開始可能時期」にあわせた配分(供給)となるよう、市町村の意向を可能な限り尊重しつつ、第1～3クールの受入れ市町村を選定。

高齢者への接種 < 市町村の準備状況 >

※ 3/12現在とりま

とめ

ワクチン供給量に限りがあるため、「接種開始予定時期」以降、段階的に接種が行われる見込みである。

接種開始予定時期	団体数	内 訳
4月12日の週 (4/12~4/18)	5	山形市、鶴岡市 (以上、4/5週ワクチン各1箱、4/26週ワクチン各1箱) 長井市、南陽市、大蔵村 (以上、4/12週ワクチン各1箱、4/26週ワクチン各1箱)
4月19日の週 (4/19~4/25)	11	米沢市、酒田市、新庄市、天童市、東根市、真室川町、白鷹町 (以上、4/12週ワクチン各1箱、4/26週ワクチン各1箱) 村山市、大石田町、金山町、舟形町 (以上、4/19週ワクチン各1箱、4/26週ワクチン各1箱)
4月26日の週 (4/26~5/2)	11	寒河江市、上山市、尾花沢市、中山町、河北町、高畠町 (以上、4/19週ワクチン各1箱、4/26週ワクチン各1箱) 山辺町、朝日町、大江町、最上町、庄内町 (以上、4/26週ワクチン各1箱)
5月連休明け	5	西川町、戸沢村、川西町、小国町、飯豊町 (以上、4/26週ワクチン各1箱)
5月中旬	3	鮭川村、三川町、遊佐町 (以上、4/26週ワクチン各1箱)